

報道関係者 各位

令和 7 年 6 月 26 日

【照会先】

徳島労働局職業安定部職業対策課

課 長 喜多 一之

課長補佐 堤 智恵

地方障害者雇用担当官 青柳 陽子

電話（０８８）６１１－５３８７

令和 6 年度ハローワークを通じた障害者の職業紹介状況等 障害者の就職件数が 2 年連続で過去最高を更新

徳島労働局（局長 亀井 崇）は、令和 6 年度の障害者の職業紹介状況をまとめましたので、公表します。
ハローワークを通じた障害者の就職件数は 798 件で、対前年度比 7.7%の増となりました。

ポ イ ン ト

○就職件数は、身体障害者、知的障害者及び精神障害者において前年度を上回っている。

	新規求職 申込件数	※2 対前年度（対前年度比）	就職件数	※3 対前年度（対前年度比）
身 体 障 害 者	324 件	62 件増（23.7%増）	163 件	11 件増（7.2%増）
知 的 障 害 者	360 件	128 件増（55.2%増）	204 件	38 件増（22.9%増）
精 神 障 害 者	648 件	5 件増（0.8%増）	383 件	25 件増（7.0%増）
その他の障害者※1	103 件	30 件減（22.6%減）	48 件	17 件減（26.2%減）
合 計	1,435 件	165 件増（13.0%増）	798 件	57 件増（7.7%増）

※1「その他の障害者」とは、身体障害者・知的障害者・精神障害者以外の障害者をいい、具体的には、障害者手帳を所持しない、発達障害者、難病疾患、高次脳機能障害者など。

※2「新規求職申込件数」には、令和 3 年 9 月より開始されたハローワークインターネットサービスにより新規求職申込を行った者（同月中に来所した者を除く）の件数（オンライン新規求職申込件数）14 件は計上していない。

※3「就職件数」には、ハローワークインターネットサービスのオンライン自主応募（ハローワークの職業紹介を経ずに直接応募できる機能）を利用したことによる就職件数は計上していない。

○新規求職申込件数は 1,435 件で、前年度比 165 件増（13.0%増）となった。また、就職件数は 798 件で、前年度比 57 件増（7.7%増）となった。

○産業別にみると、「医療・福祉」（379 件）、「製造業」（86 件）、「サービス業」（60 件）の順に就職件数が多かった。

○職業別にみると、「運搬・清掃」（256 件）、「事務職」（167 件）、「サービス職」（120 件）の順に就職件数が多かった。

○就職件数 798 件のうち、就労継続支援 A 型事業所への就職件数は 241 件であった。

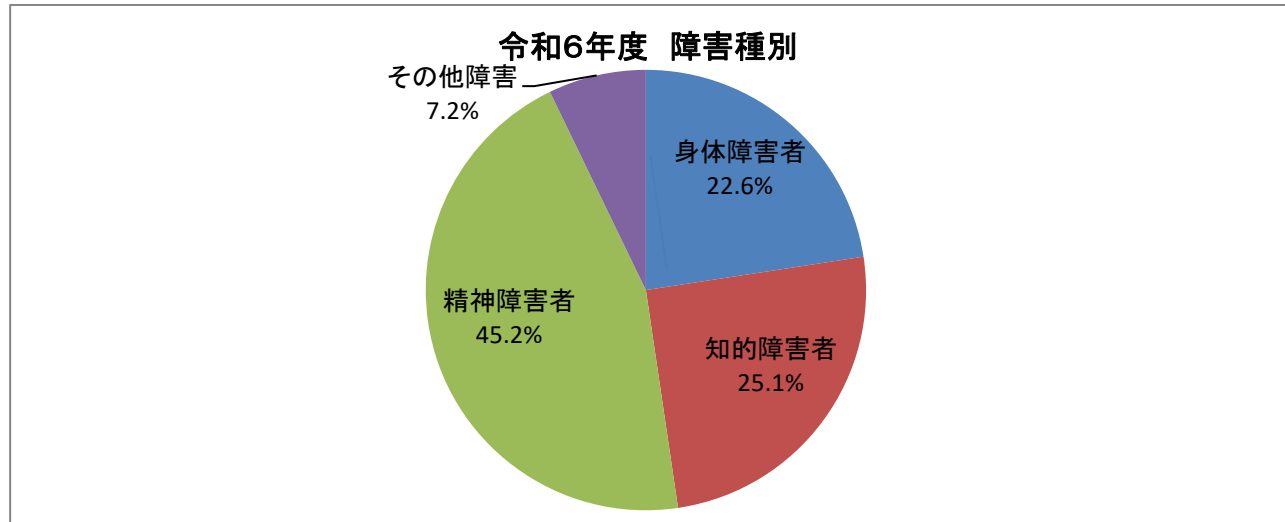
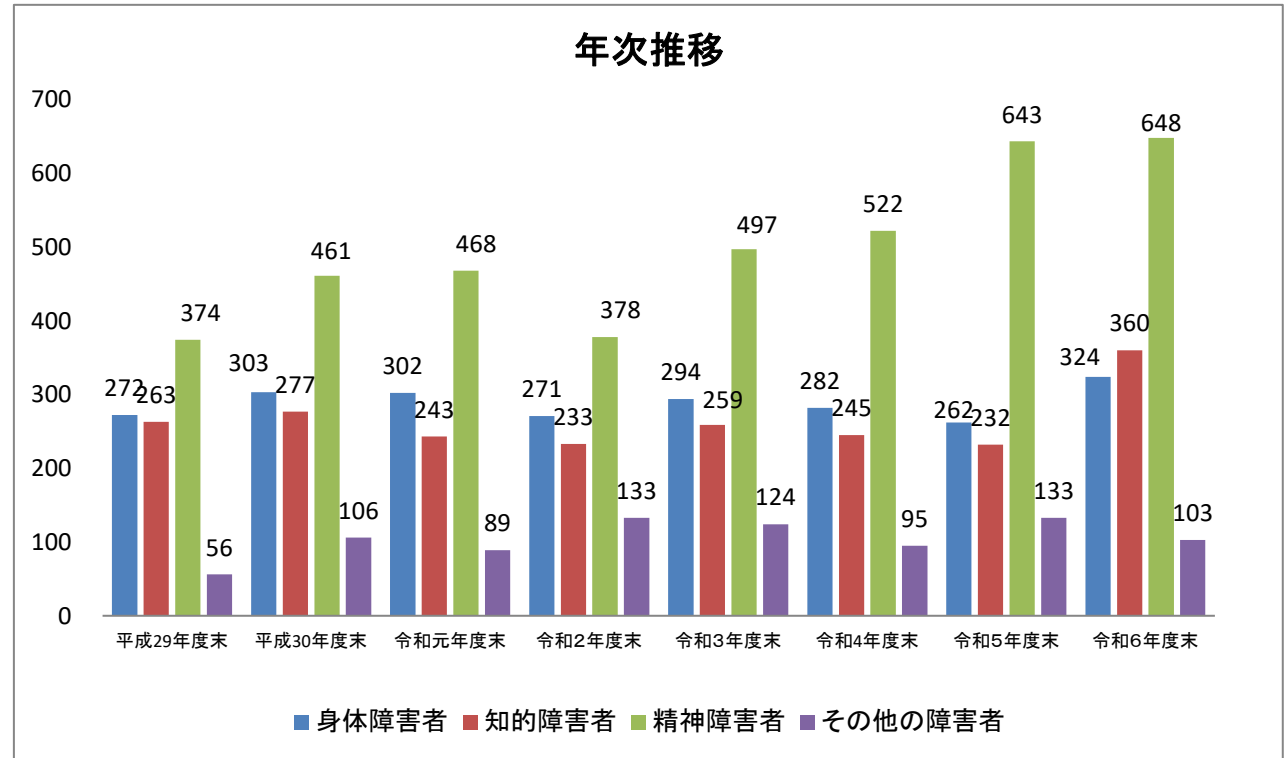
○障害者の雇用の促進等に関する法律（昭和 35 年法律第 123 号）第 81 条第 1 項の規定により、ハローワークに届出のあった障害者の解雇者数は、136 人であった。

ハローワークにおける障害者の職業紹介状況(令和6年度)

1 新規求職申込件数

	平成29年度末	平成30年度末	令和元年度末	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末
身体障害者	272	303	302	271	294	282	262	324
知的障害者	263	277	243	233	259	245	232	360
精神障害者	374	461	468	378	497	522	643	648
その他の障害者	56	106	89	133	124	95	133	103
計	965	1,147	1,102	1,015	1,174	1,144	1,270	1,435

(注)「その他の障害者」とは、発達障害者、高次脳機能障害者、難病者等である。



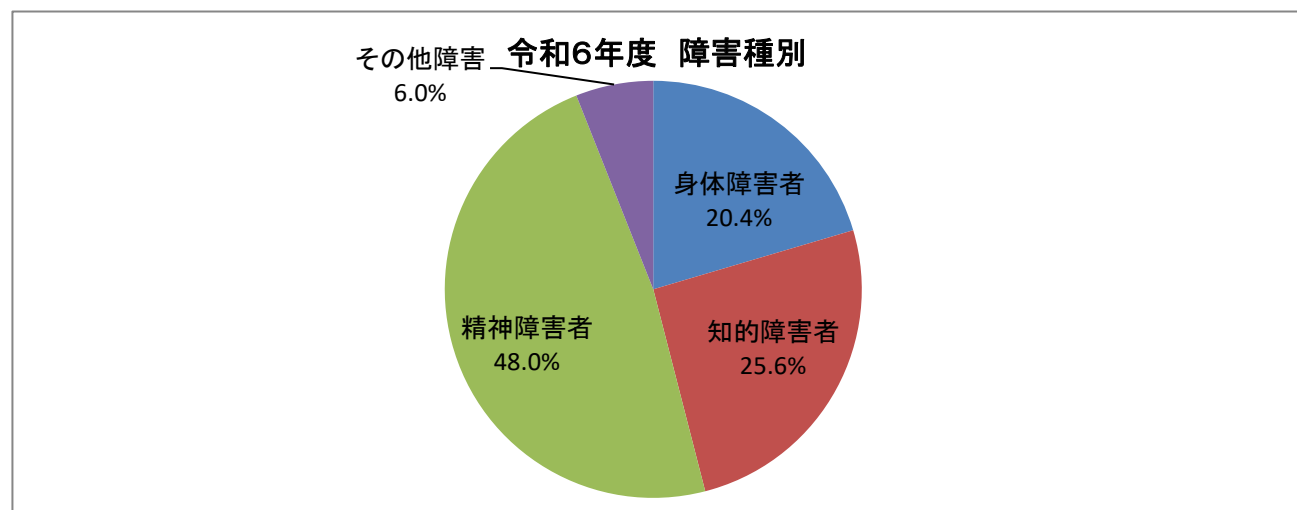
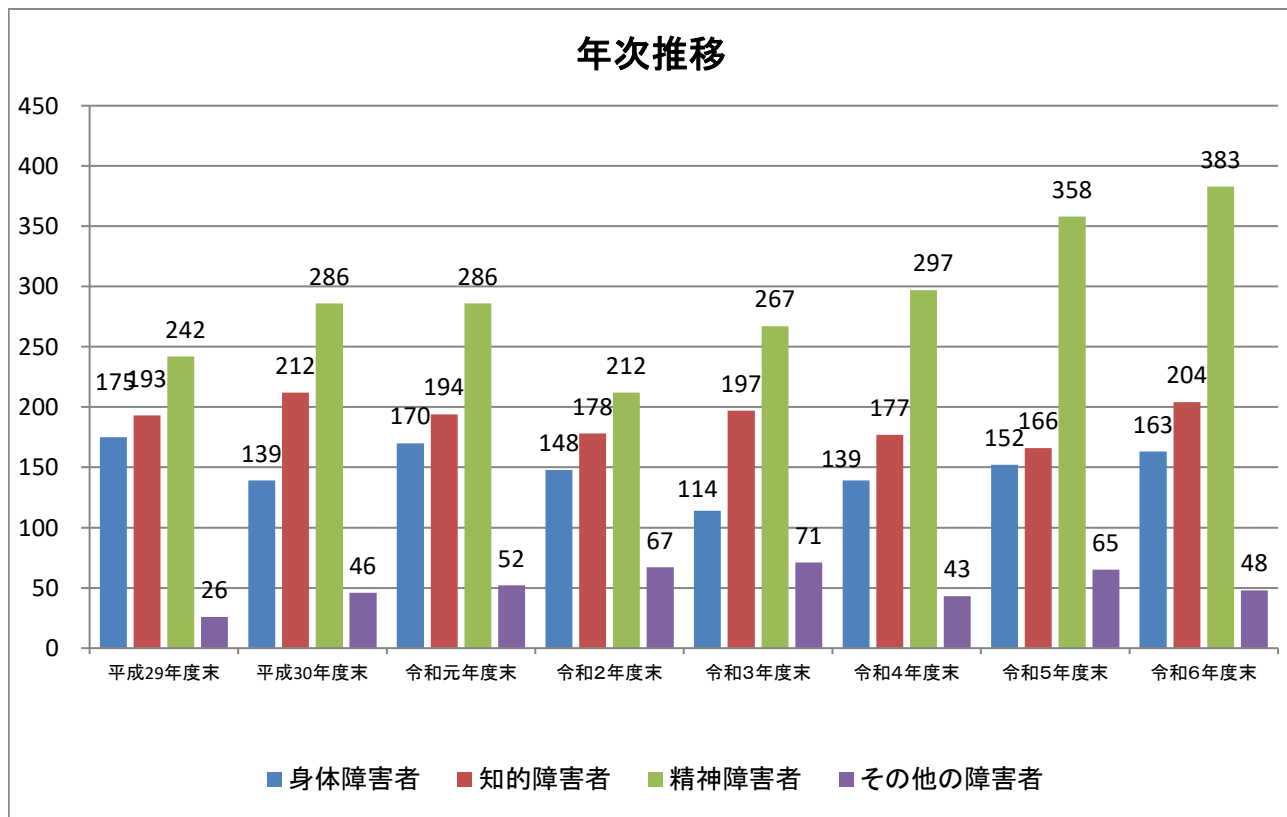
＜新規求職申込件数の特徴＞

新規求職申込件数は1,435件で、前年度より165件(13.0%)増加した。身体障害者は324件(23.7%増)、知的障害者は360件(55.2%増)、精神障害者は648件(0.8%増)、その他の障害者は30件(22.6%減)となった。

2 就職件数

	平成29年度末	平成30年度末	令和元年度末	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末
身体障害者	175	139	170	148	114	139	152	163
知的障害者	193	212	194	178	197	177	166	204
精神障害者	242	286	286	212	267	297	358	383
その他の障害者	26	46	52	67	71	43	65	48
計	636	683	702	605	649	656	741	798

(注)「その他の障害者」とは、発達障害者、高次脳機能障害者、難病者等である。

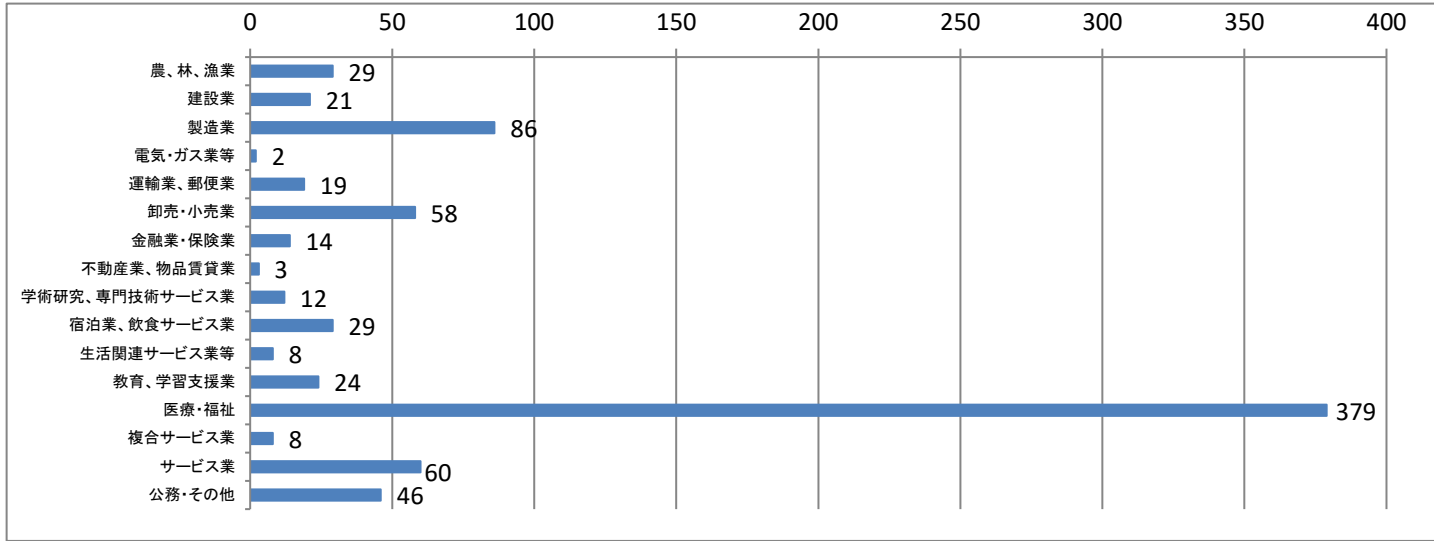


<就職件数の特徴>

就職件数は798件で、前年度より57件(7.7%)増加した。障害種別による内訳は、身体障害者が163件(7.2%増)、知的障害者が204件(22.9%増)、精神障害者が383件(7.0%増)、その他の障害者が48件(26.2%減)となった。

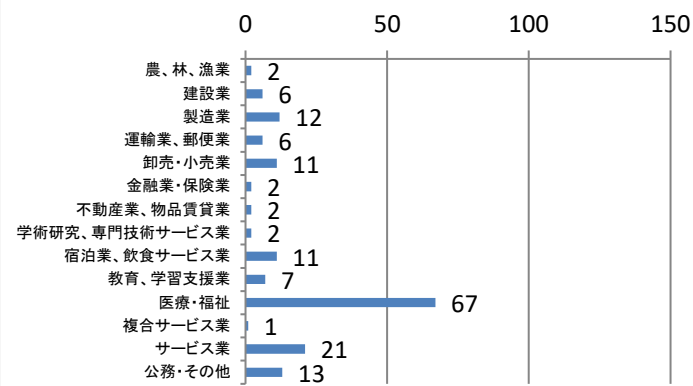
(1)産業別の就職状況

①概況

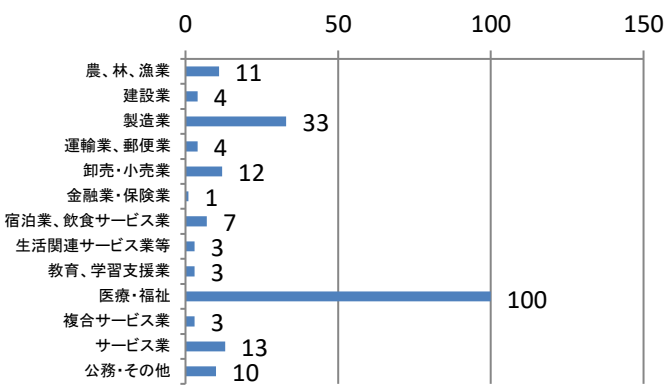


②障害種別の状況

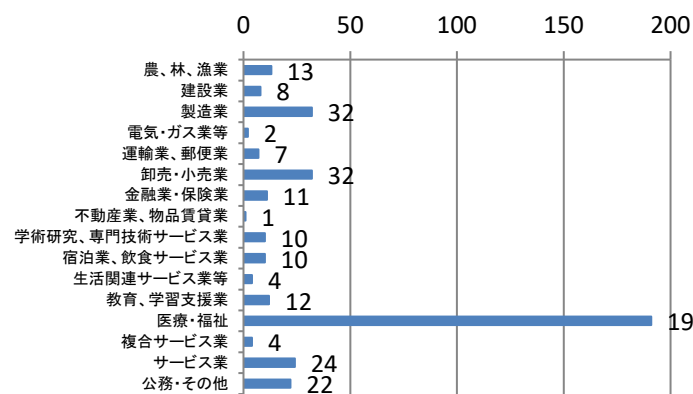
身体



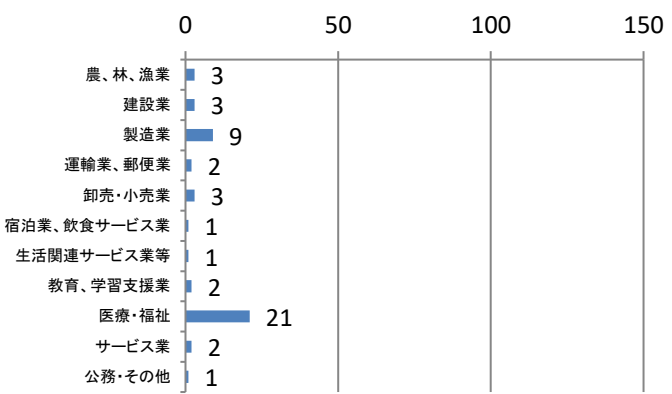
知的



精神



その他



<産業別にみたときの特徴>

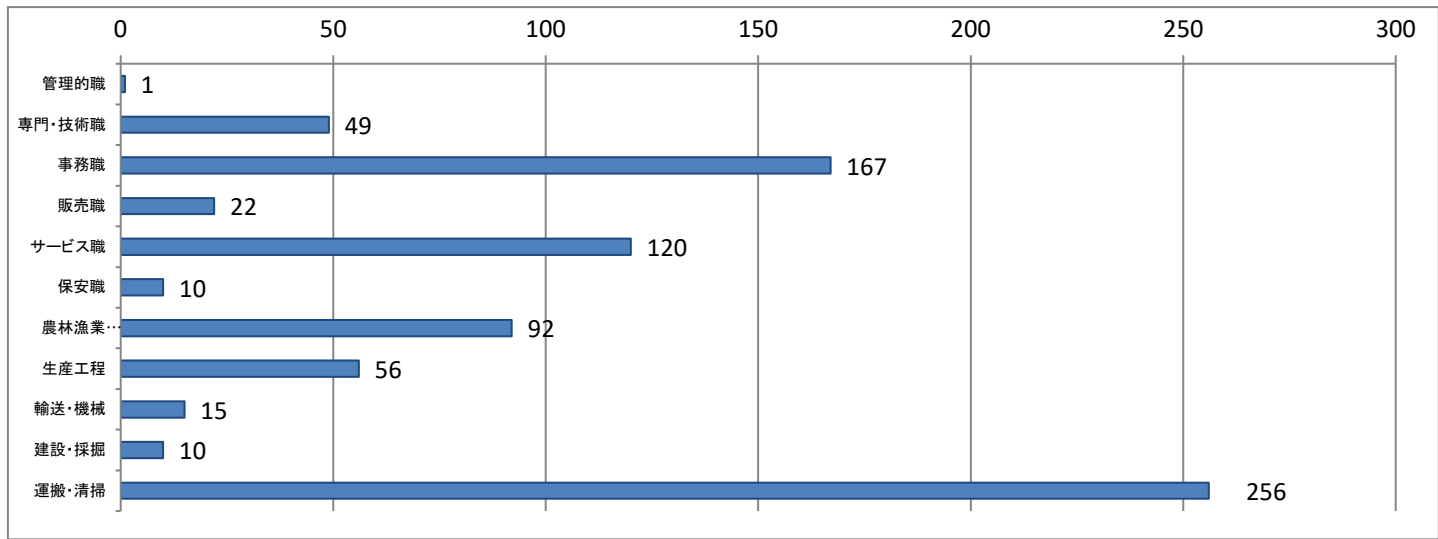
○産業別の就職件数は、多い順に次のとおりである。

「医療・福祉」(就職件数379件、構成比47.5%、対前年度比+4.2%。以下同順。)

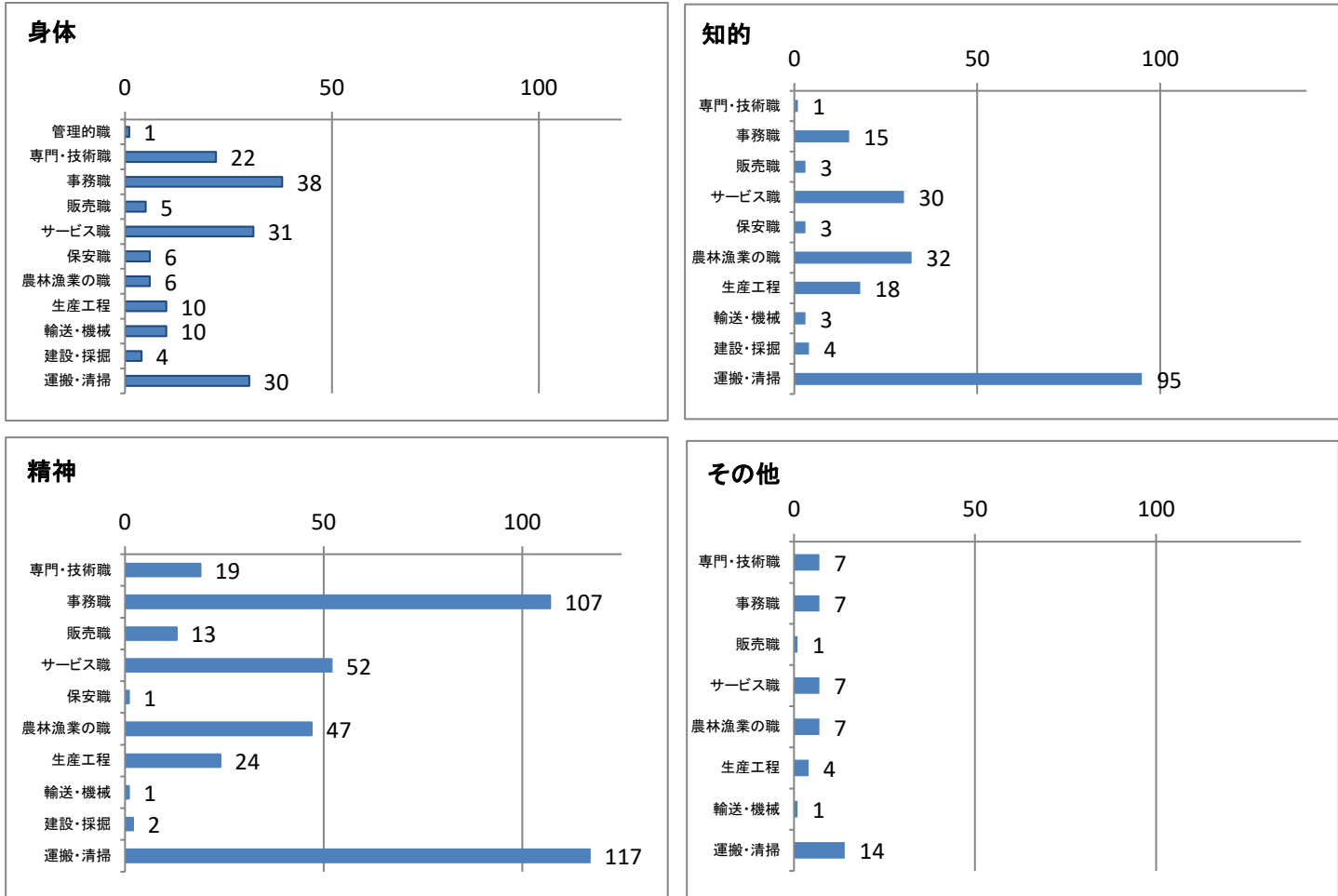
「製造業」(86件、10.8%、-2.0%)

「サービス業」(60件、7.5%、+0.1%)

(2)職業別の就職状況
①概況



②障害種別の状況



<職業別にみたときの特徴>

○職業別の就職件数は、多い順に次のとおりである。
「運搬・清掃」(就職件数256件、構成比32.1%、対前年度比-1.9%。以下同順。)
「事務職」(就職件数167件、20.9%、+2.8%)
「サービス職」(120件、15.0%、-0.8%)